



岩手警察署の戸草内署長からくずまきテレビへの感謝状を受け取る鈴木町長

警察情報を素早く発信 くずまきTVに感謝状

警察の広報活動に積極的に協力した功績により、くずまきテレビに岩手警察署長から感謝状が贈られました。

7月13日、同署（岩手町）で行われた感謝状贈呈式で、戸草内敏署長から鈴木重男町長が感謝状を受け取りました。贈呈式で戸草内署長は「テレビでの広報はとても有効的。警察からの情報をタイムリーに、分かりやすく情報伝達していただいた」と感謝しました。

鈴木町長は「くずまきテレビの広報活動を高く評価していただき感謝します。今後も警察と連携を取りながら、安心・安全なまちづくりに努めてまいります」とお礼の言葉を述べました。



高齢者に交通安全を願うメッセージ付きの七夕飾りを手渡す園児たち

七夕に交通安全を願い 園児ら高齢者宅を訪問

葛巻保育園（深澤口久美子園長、園児83人）の年長児11人は7月7日、交通指導隊や交通安全母の会の会員、岩手警察署員らと共に、高齢者の交通安全を呼び掛ける家庭訪問を行いました。

園児たちは3班に分かれて、新町地区の高齢者宅20世帯を訪問し、園児が手作りした七夕飾りを手渡しました。七夕飾りには「くるまにきをつけてあるいてね」「どうろをわたるとき、みぎ・ひだりをみてからわたろうね」などの交通安全を願うメッセージが添えられ、受け取ったおじいちゃん、おばあちゃんは笑顔で「ありがとう。交通安全に気を付けます」と約束しました。

知事が五小で出前授業 児童ら平泉の文化学ぶ

達増拓也知事が先生役を務める「平泉授業」は6月26日、五日市小学校（森保茂校長、児童27人）で行われ、達増知事が平泉の文化遺産の素晴らしさや次世代に継承することの大切さを子どもたちに伝えました。

同校と江刈小学校（金沢卓司校長、児童29人）の5、6年生20人が参加。達増知事は平泉の歴史や文化、世界遺産についてスライドを見せたり、クイズを交えながら分かりやすく説明。「平泉をはじめ県内の歴史や文化をもっと勉強し、家族などにも伝えてほしい」と呼び掛けました。

授業後の会食には鈴木重男町長も駆け付け、一緒に給食を食べながら平泉や学校生活の話題で会話を弾ませました。



達増知事の授業に熱心に耳を傾ける五日市小と江刈小の5、6年生

育てよう思いやりの心 児童ら人権の花を植栽

花を育てることを通して人権を尊ぶ心を養う「人権の花」運動が7月7日、江刈小学校（金沢卓司校長、児童29人）と五日市小学校（森保茂校長、児童27人）で行われました。

この運動は、町の人権擁護委員が実施しているもので、子どもたちが花を育てることを通して命の大切さを身に付け、優しい思いやりの心と人権を尊ぶ心を育ててくれることを願い、毎年行われています。

江刈小学校では全児童が参加。人権擁護委員の下屋敷利美さん（浦子内）と深澤進さん（野中）と一緒に、ニチニチソウやメランポジウムなど5種類100本の花の苗を丁寧に植え、最後に水やりをし、大切に育てると誓いました。



人権擁護委員の深澤さんから花苗の植え方を教わる江刈小の児童たち

たくさん実れ山ぶどう 44人が剪定作業を体験

くずまき高原グリーン・ツーリズム推進協議会（藤森雅美会長）主催のくずまき山ぶんどクラブ夏季剪定体験は7月11日、鍋倉地区で行われ、盛岡市や八幡平市、滝沢市などから会員44人が参加しました。

この日は、山ぶどうの巻きひげ除去、摘心、芽かきの3つの作業が行われ、はさみを使って1時間ほどの作業に汗を流しました。姉妹で参加した高宮雪乃さん（江刈小5年）と野々花さん（同1年）は「思っていたより簡単。10月の収穫が楽しみ」と初めての体験に笑顔を見せました。

今後は、10月に収穫作業、3月に剪定作業とワインボトルの絵柄作成が予定されています。



はさみを使い剪定作業に汗を流す江刈小の高宮雪乃さん④、野々花さん姉妹



キャベツマンから正しい手の洗い方を教わる葛巻小の児童たち

児童に正しい手洗いを 食品衛生協会が講習会

子どもたちに正しい手洗い習慣を身に付けてもらおうと県食品衛生協会岩手支会葛巻分会（遠藤修世会長）は7月21日、葛巻小学校（藤村一夫校長、児童115人）で手洗い講習会を開催しました。

児童ら約20人が参加。岩手町のご当地ヒーロー「キャベツマン」が駆け付け、洗い残しが確認できるブラックライトを使いながら、正しい手洗い方法を伝授。キャベツマンは「これからもノロウィルスなどの病気にかからないよう、しっかり手を洗いましょう」と呼び掛けました。

村木亜衣さん（1年）は「上手に洗えました。これからも洗い残しがないよう手洗いたい」と笑顔を見せました。